

関西バイオ医療研究会 第13回講演会

産業技術総合研究所 関西センター研究講演会

主催：産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門/関西センター 共催：関西医薬品協会

医療、創薬、介護、健康に関わる課題解決に向けて、産総研と周辺機関の相互の知見・技術を活用し、個別に進めてきた研究開発を融合することにより、オープンイノベーションの促進が期待されます。このような研究会を通して、医療機関、産総研と産業界の連携が強くなることにより、アカデミアの有望な技術シーズの実用化を促進していきたいと考えています。

開催日時 令和 3年 7月2日 (金) 13:30~18:00 (受付開始 13:00)

開催場所 産総研関西センター C-4棟2階 第8会議室 (大ホール)

司会進行：七里 元督 (産総研 バイオメディカル研究部門 細胞・生体医工学研究グループ グループ長)

13:30 開会挨拶 辰巳 国昭 (産総研 関西センター 所長)

講演第一部 「いのち輝く未来社会のデザイン 疲労・ストレス」

13:35 招待講演1 「プレジジョンヘルスケア：個別健康の最大化」

渡辺 恭良 (理化学研究所生命機能科学研究センター健康・病態科学研究チーム、
大阪市立大学・名誉教授、大阪市立大学健康科学イノベーションセンター・顧問)

14:25 「ストレスによる脂質酸化酵素活性化を介して増加する脂質酸化物とその生理的意義」

七里 元督 (産総研 バイオメディカル研究部門 細胞・生体医工学研究グループ)

講演第二部 「いのち輝く未来社会のデザイン — 感覚 —」

15:05 招待講演2 「脳情報科学が拓く、人間が繋がる未来社会」

柳田 敏雄 (未来ICT研究所脳情報通信融合研究センター 研究センター長)

15:55 「味と香りに関わる認知科学 ～生活・文化が実験フィールド～」

小早川 達 (産総研 人間情報インタラクション研究部門 身体情報研究グループ)

16:15 「音に対する感覚の定量化技術とその応用」

添田 喜治 (産総研 バイオメディカル研究部門 細胞・生体医工学研究グループ)

講演第三部 「ものづくり」

16:55 招待講演3 「鉱工業利用分野におけるカルタヘナ法規制の概要」

須藤 学 (製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター生物多様性支援課 課長)

17:15 招待講演4 「生物資源データプラットフォーム (DBRP) の全貌」

中田 忍 (製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター参事官)

17:35 「次世代治療・診断技術研究ラボの未来社会に向けた取り組み

～ユニバーサルメディカルアクセス実現を目指して～

丸山 修 (産総研 次世代治療・診断技術研究ラボ/健康医工学研究部門 総括研究主幹)

17:55 閉会挨拶 田村 具博 (産総研 生命工学領域 領域長)

申込方法 以下のURLからお申し込みください

<https://www.aist.go.jp/kansai/ja/news/e20210702.html>

問い合わせ先

産総研関西センター 研究講演会事務局

TEL:072-751-9606

E-mail: M-kansai_bio-jimu-ml@aist.go.jp

